

検討結果報告書の変更点について

前回会議における検討結果報告書からの主な変更点については、以下のとおり。

1. P5 (2) 田無第四中学校の学級数の推移 (2030年までの予測) のグラフ

P7 (3) ②田無第四中学校の必要教室数の推移 ((2)、(3) の比較) のグラフ

(変更点) 学級数の推移をグラフ化していたものを、必要教室数ベースのグラフに変更

2. 文言の修正 (P6 (3)、P11 (1)、P12 (3)、P16)

(変更点) 「流出」、「流入」の表記を変更

3. P7 (4) 【ソフト面】

(変更点) 「学級数に応じた指導方法の工夫 (少人数指導、ティームティーチング)」という表記を「現在の指導体制の維持」に変更

4. P10 (7) 本協議会での意見

(変更点) 以下の御意見の追加

⇒「田無四中の学校選択制の受入制限をすれば対応ができるという試算が出ているので、現地施設の対応ができれば、児童の分散も防ぐことができ、また地域のコミュニティの影響が少ないと思うので、そのままにしてほしいと思う。」

5. P10 (8) 考え方の整理

(変更点) 以下の考え方の追加

⇒「◇現地施設での対応を行うことで、学校運営に影響することがないように、十分な配慮が必要である。」

6. P13 (5) ①より魅力のある学校づくり

(変更点) 【メリットを活かす取組の例】を【小規模校における取組と学校改善の例】と表記を変更

7. P14 (6) 本協議会での意見

(変更点) 以下の御意見の追加

⇒「柳沢中の近隣の中学校の受入制限を検討した方が良いのではないか。」

8. P15 (3) 考え方の整理

(変更点1) 以下の一文の削除

⇒「◇一定程度のバランスをとるには、小学校から中学校への進学の流れが分割することになり、複雑化する。」

(変更点2) 以下の考え方の追加

⇒「◇東京都において東伏見公園の整備方針 (西東京都市計画公園第5・5・1 東伏見公園) が示されたことから、通学区域のバランスを保つためにも、今後は将来的な児童生徒推計の再検証が必要と考える。」

9. P16 検討結果 (まとめ)

(変更点) 「今後の課題の整理」の追加